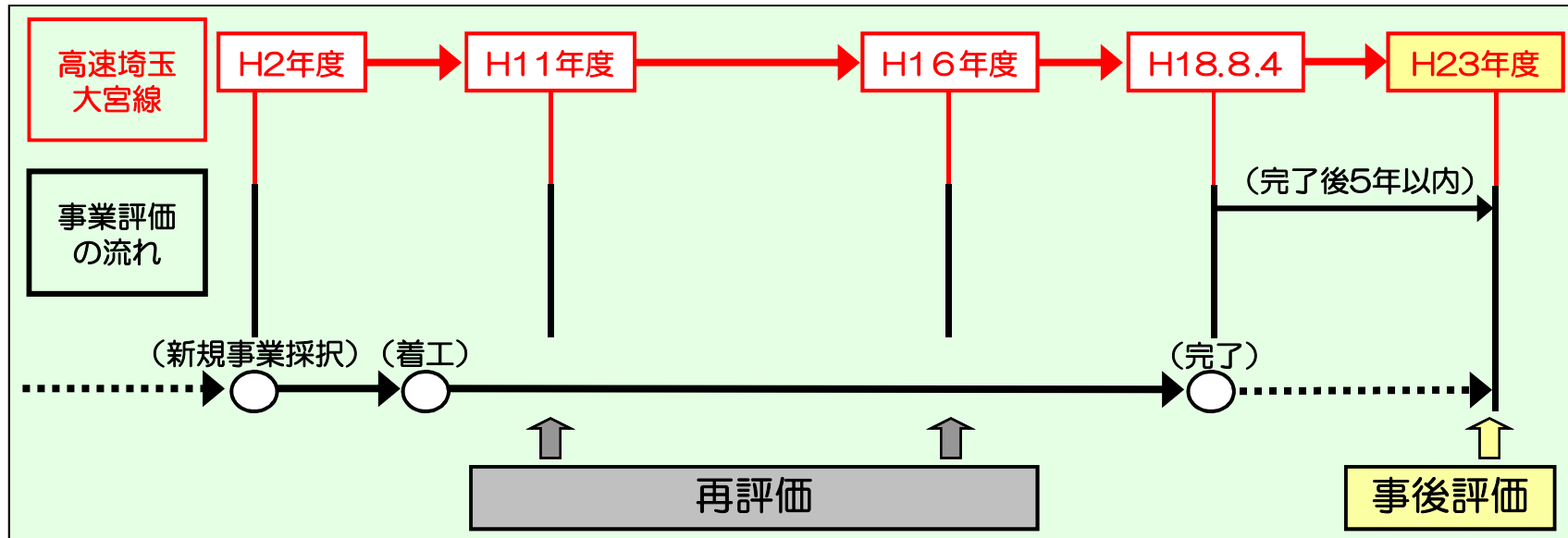
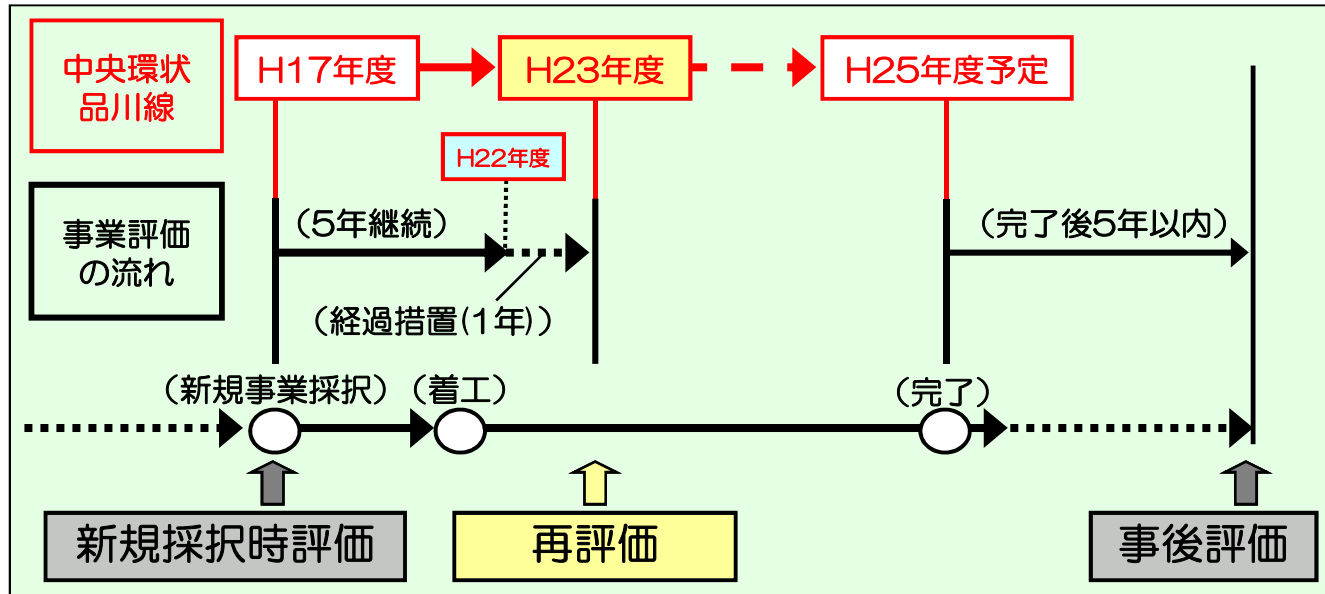


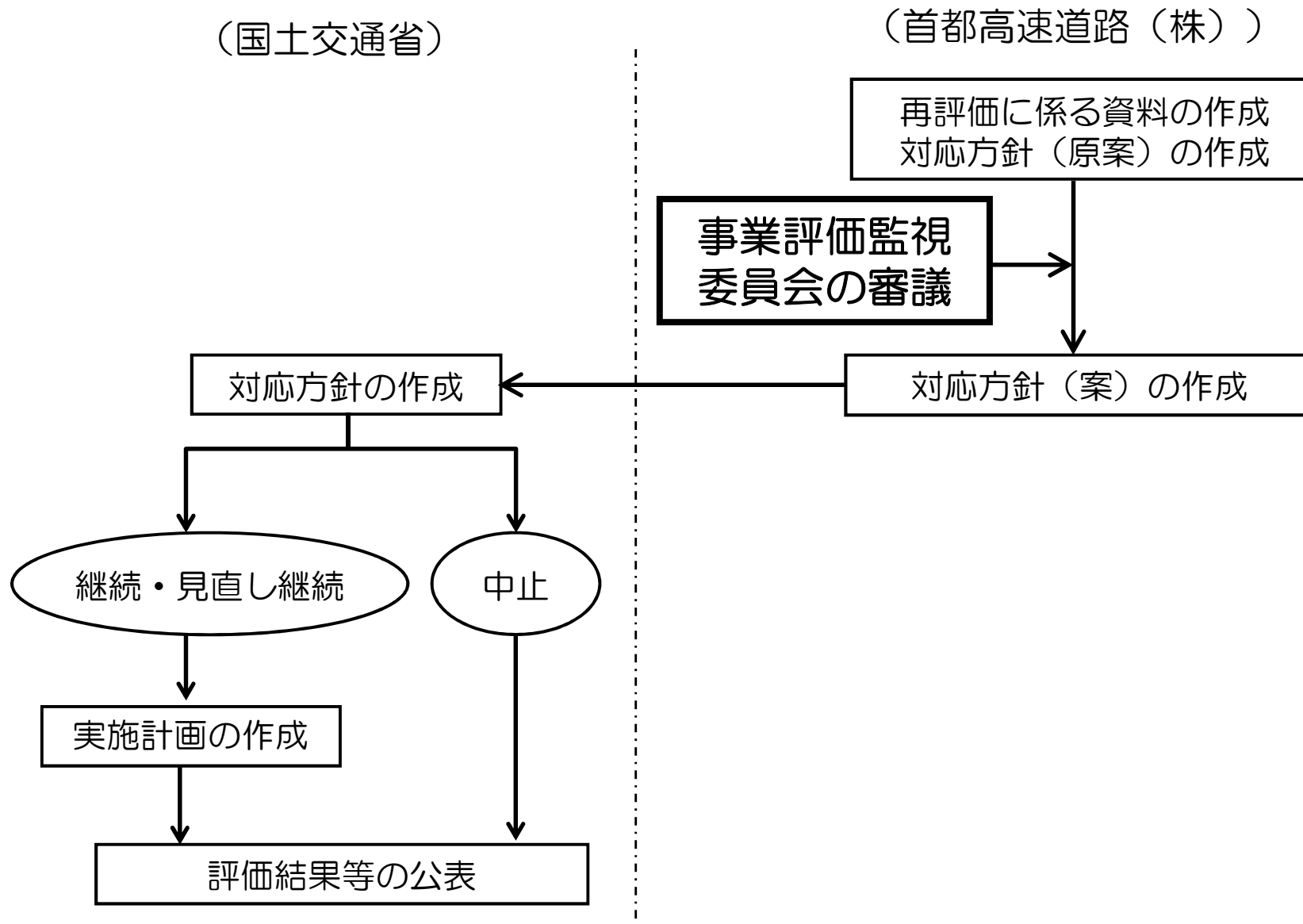
# 事業評価について

# 〈事業評価 対象路線の位置付け〉

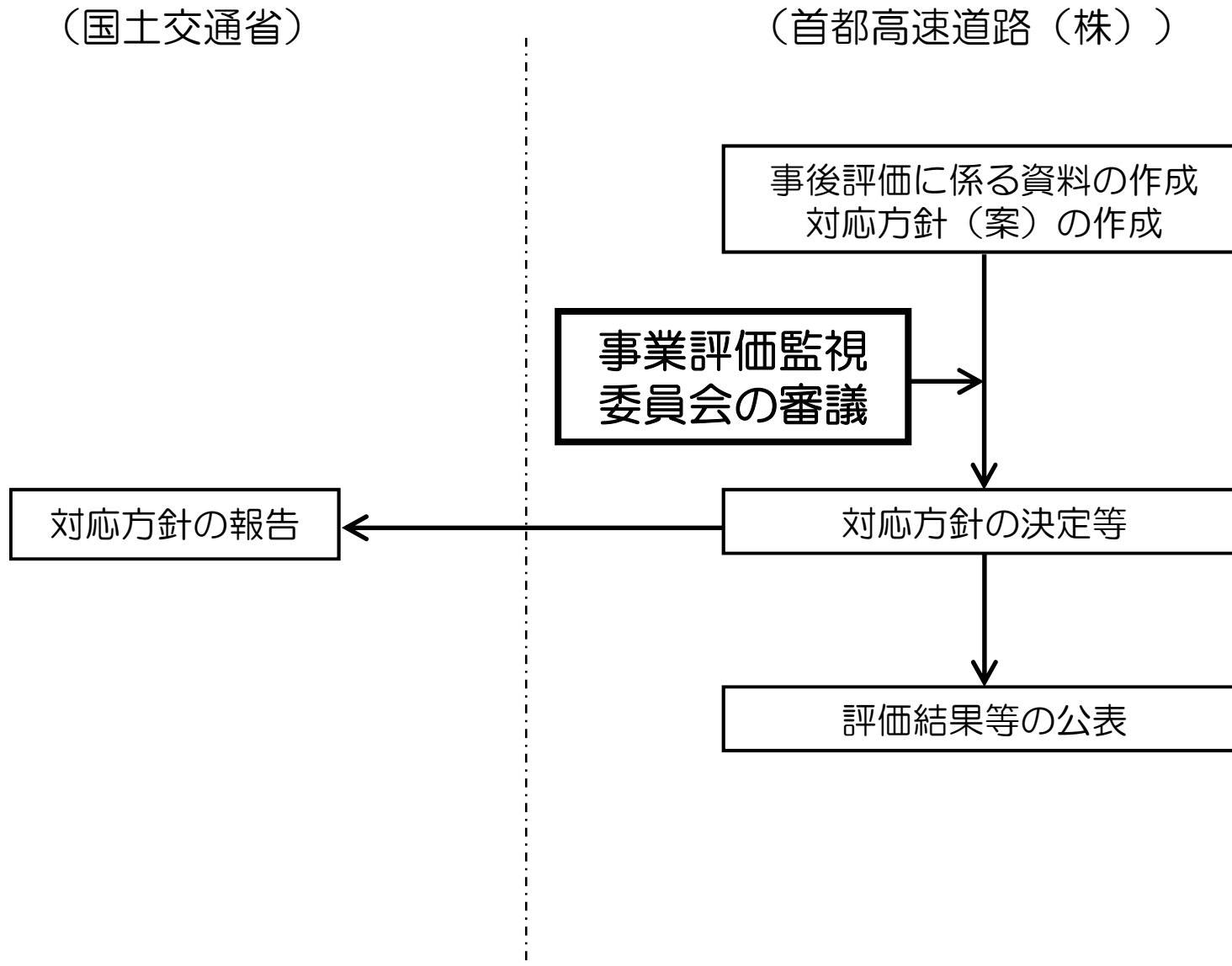
◇事業評価の流れ（公共事業(直轄事業等)）



# 再評価の実施フロー



# 事後評価の実施フロー



# 事業評価対象路線



## 再評価対象路線

路線名	延長	開通	備考
中央環状 品川線	9.4Km	平成25年度	事業採択後5年間 が経過して継続中 の事業

# 事後評価対象路線

路線名	延長	事業費	開通	備考
高速埼玉 大宮線	13.8Km	4,248億円	<p>平成18年度 (H18.8.4)</p> <p>平成10年 5月18日 美女木JCT～与野 部分開通</p> <p>平成16年 5月26日 与野～新都心 部分開通</p>	平成16年度再評価： 「事業継続」とし、 事業を推進し、早期 整備を図る

## 本事業評価の前提条件

- 平成17年度道路交通センサスに基づく将来交通量
- 事業評価に用いる「費用便益分析マニュアル」(H20.11)

### ○ 将来交通量

- 平成42年の将来OD表を基に推計した交通量。
- 将来OD表の算定及び交通量推計手法は「将来交通需要推計手法(道路)」(平成22年11月19日付け国道経第62号の4)に基づく。

※H23.1.26 国土交通省道路局企画課 事務連絡

### ○ 費用便益分析マニュアル(H20.11)

- 車種別の時間価値原単位
  - 乗用車 : 40.10円/分・台
  - バス : 374.27円/分・台
  - 小型貨物車 : 47.91円/分・台
  - 普通貨物車 : 64.18円/分・台
- 検討年数  
評価対象期間 : 50年